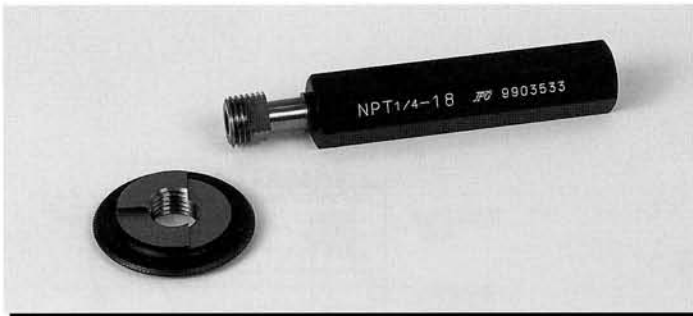


管用テーパねじゲージ(NPT)

Gauges for American National standard taper pipe threads (NPT)



アメリカ規格 (ANSI) による管用テーパねじゲージで、耐密性の必要な一般部品の管用テーパねじ (NPT) の検査に使用します。このゲージには、種々な切欠き (Notch) の取り方をしたゲージがありますが、一般的に多く使われているのは最小限界位置、基準位置、最大限界位置の3カ所に切欠きをもつゲージです。管用テーパねじにゲージを手でねじ込んだとき、管の末端がゲージの最大限界位置と最小限界位置の切欠きの範囲内であれば合格と判定します。また、NPTはねじの外径及び内径寸法が山頂切り取りの高さで規定されていますが、この検査には、NPTプレーンテーパゲージの使用をお勧めいたします。テーパねじゲージの3カ所の切欠きとプレーンテーパゲージの6カ所の切欠きの位置合せにより外径又は内径の寸法検査が容易に行えます。

Gauge for Taper pipe thread gauge by American Standard (ANSI) (Caution number and angle of thread ridge are different from R threads of JIS B 0253) features a three segmented notch (MAX, BASIC, MIN), and passes when between MAX and MIN as shown in the diagram.

管とゲージの関係図 Related positions of pipe and gauges

管又は管継手の末端がゲージの最大限界位置、最小限界位置を示す切欠きの範囲内であれば合格です。

プレーンテーパゲージの使い方は一列を示しています。

- テーパねじリングゲージで検査して管の末端が基準位置近くにあったとき、プレーンテーパリングゲージのB切欠き範囲内 (基準位置限界) に管の末端があれば外径寸法は合格と判定します。
- テーパねじプラグゲージで検査して管継手の末端が基準位置近くにあったとき、プレーンテーパプラグゲージのB切欠き範囲内 (基準位置限界) に管継手の末端があれば内径寸法は合格と判定します。

■管とゲージとの関係図

Related positions of pipe and gauges

